

2025 年 9 月 24 日

報道関係各位

GMO グローバルサイン株式会社
株式会社 TwoFive

VMC(企業ロゴ所有証明書) byGMO、株式会社 TwoFive による 代理店販売を開始

～DMARC・BIMI ソリューションとワンストップで、メールセキュリティを提供～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群で、電子認証サービスを展開する GMO グローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMO グローバルサイン）は、DMARC・BIMI ソリューションを提供する株式会社 TwoFive（代表取締役：末政 延浩 以下、TwoFive）と「VMC(企業ロゴ所有証明書) byGMO」の販売代理店契約を締結いたしました。

これにより、TwoFive から DMARC^(※1)、BIMI^(※2) ソリューション、そして VMC 証明書をワンストップで提供できる体制が整います。企業の電子メールにおける設定から運用までを包括的に支援する高度ななりすまし対策を実現し、ブランドの信頼性向上とメールセキュリティの強化にも同時に貢献します。

(※1) 送信元ドメインの正当性を検証し、なりすましメールを防ぐためのメール認証技術

(※2) 認証済みのメールに企業ロゴを表示し、ブランドの信頼性向上とフィッシング対策に有効な仕組み

VMC(企業ロゴ所有証明書) byGMO、株式会社TwoFiveによる 代理店販売を開始



【注目の高まる DMARC・BIMI・VMC】

DMARC（なりすましメール対策設定）はメール送信者を正しく確認するための仕組みで、なりすましやフィッシング詐欺を防ぎます。特に Google のガイドラインで必須要件として位置付けられていることから、未設定のままでは Gmail で受信拒否される可能性が高く、BtoC 領域で事業を展開する企業にとっては致命的なリスクとなります。

一方で、BIMI（企業ロゴ付きメール）は、その認証を通ったメールにブランドロゴを表示でき、VMC（企業ロゴ所有証明書）を組み合わせることで受信者に「本物のメール」であることを直感的に伝えます。

また、メール BOX 内のロゴ表示はメール開封率の向上にも直結し、マーケティング活動にも寄与します。

今回、企業のメール環境改善と高度なセキュリティ支援において、システムの設計・構築・コンサルティングを通じて豊富な実績と専門的知見を培ってきた TwoFive が、「VMC（企業ロゴ所有証明書） byGMO」の代理店となることで、その蓄積したノウハウを活かし、VMC を含めたワンストップでの提供を実現します。これにより、企業は安心・安全なメール運用とブランド価値の向上を一括して実現できる体制が整います。

各種サービスはこちら

DMARC/25 コンサルティング https://www.twofive25.com/service/dmarc_consult.html

BIMI 技術サービス <https://www.twofive25.com/service/bimi.html>

VMC(企業ロゴ所有証明書) byGMO <https://jp.globalsign.com/vmc/>

【株式会社 TwoFive とは】（URL: <https://www.twofive25.com/>）

株式会社 TwoFive は、大手 ISP、ASP、携帯事業者の電子メールシステムインフラで長年経験をつんだメールシステムの技術者集団により 2014 年に設立されました。日本の電子メール環境を向上させることを使命としてベンダーニュートラルな立場で最適な技術とサービスを組み合わせ、メールシステムの設計・構築、電子セキュリティなどについてコンサルティング、ならびに各種レピュテーションデータを提供しています。

【GMO グローバルサインとは】

GMO グローバルサインは、電子認証サービスが登場し始めた 1996 年にベルギーでサービスを開始し、ヨーロッパで初めて WebTrust を取得した信頼性の高い認証局です。2006 年より GMO インターネットグループに参画し、政府・大企業レベルのセキュリティ技術を日本および世界に提供しています。

現在は日本国内における電子証明書シェア No.1 ^(※3) を誇り、東京を本拠にグローバル 11 拠点体制で展開。2024 年時点での電子証明書累計発行数は 3,800 万枚を超え、総務大臣認定のタイムスタンプサービスや、VMC 証明書によるブランド保護など多様な信頼サービスを展開しています。

また、オンライン本人確認の eKYC、マイナンバーカード対応の公的個人認証サービス、ID/パスワード管理の IDaaS「GMO トラスト・ログイン」なども提供し、安心・便利なデジタル社会の基盤を支えています。

グローバルな業界標準策定にも積極的に参画しており、『CABF(CA/Browser Forum)』^(※4)『Anti-Phishing Working Group』『クラウド署名コンソーシアム』、さらにデジタルコンテンツの真正性と透明性を推進する「C2PA (Coalition for Content Provenance and Authenticity)」にも加盟。国際的なセキュリティと信頼性の向上に貢献し、電子証明書と電子署名分野のリーディングカンパニーとしての地位を確立しています。

(※3) 2025 年 5 月時点 英 Netcraft 社「SSL Survey by Hosting Country」有償 SSL 認証局ルート別

(※4) 電子認証事業者及びブラウザベンダを主な構成メンバーとする、電子証明書サービスをとりまく課題解決についての議論や業界ガイドライン作りを行っている世界レベルのボランティアフォーラム

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
社長室 広報担当 大月・遠藤
TEL : 03-6415-6100

お問い合わせ :

<https://form.gmogshd.com/contact/pr/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン株式会社
マーケティング部 坂井
TEL : 03-4545-1800
E-mail : support-jp@globalsign.com

●株式会社 TwoFive

担当 : 渋谷

TEL : 03-5704-9948

Email : info@twofive25.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 西崎

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO グローバルサイン株式会社】(URL : <https://jp.globalsign.com/>)

会 社 名	GMO グローバルサイン株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 中條 一郎
事 業 内 容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資 本 金	3 億 5,664 万円

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】(URL : <https://www.gmogshd.com/>)

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満

事業内容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX事業
資本金	9億1,690万円

【株式会社 TwoFive】（URL : <https://www.twofive25.com/>）

会社名	株式会社 TwoFive
所在地	東京都中央区日本橋 3-1-4 画廊ビル 3F
代表者	代表取締役 末政 延浩
事業内容	■メッセージングテクノロジー ■IT セキュリティ ■モバイルテクノロジー
資本金	1,000 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50 億円

Copyright (C)2025 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.

Copyright (C) TWOFIVE ALL RIGHTS RESERVED